



令和7年12月
志比田こども園

寒さが身に染みる季節となりました。冷たい風に鼻を赤らめながらも、元気に遊ぶ子どもたちの姿にたくましさを感じています。クリスマスにお正月と、楽しみいっぱいの12月。子どもたちは待ちきれない！といった様子で、毎日ワクワクしながら過ごしています。

また、コロナ感染症、インフルエンザ予防のため、手洗い・うがい・マスク着用に心がけ、全員元気でおゆうぎ会に参加できるようにしましょう。



12月の行事予定



2日(火)	お弁当の日	5日(金)	避難訓練(居残り時)
9日(火)	おゆうぎ会 ビデオ撮影 (たんぽぽ0才・1才・ばら)	10日(水)	おゆうぎ会 ビデオ撮影 (すみれ・さくら・ひまわり)
13日(土)	おゆうぎ会 未満児 (たんぽぽ0才・1才・ばら)	14日(日)	おゆうぎ会 以上児 (すみれ・さくら・ひまわり)
19日(金)	誕生会	24日(水)	クリスマスコンサート
2日・16日(火)	英語教室(ひまわり)		
3日・10日(水)	音楽教室(さくら・ひまわり)		
18日(木)	体操教室(すみれ・さくら・ひまわり)		

※12月生まれの子どもさんは、誕生カードに貼る写真の準備をお願いいたします。



お知らせ



● おゆうぎ会のDVD販売を行います。

申し込み用紙は後日配布致します。どうぞご購入下さい。

● 16日(火)からマラソンの練習が始まります。

運動のしやすい服装で登園しましょう。

(裾の長いズボンやスカート・ブーツ・サンダル等は危険です。)



● 令和8年度の継続書類を配布しています

継続入所の方は、12月5日(金)までに、現況届と就労証明書を提出して下さい。



お手伝いのできる子どもに



小さな子どもは、お手伝いが大好き！「やりたい、やりたい」「できる！」と威勢はいいもののいざやらせてみると当然できないし「え？！」と思うような失敗もするし…でも、子どもの健やかな成長のためのしつけの一環としてお手伝いはとても大切です。

お手伝いは何のためにする

◆ 「人の役に立つ経験」を積むため

お手伝いを通して「人の役に立つ経験」や「責任を果たした経験」を積むことができます。そして、それは子どもの自信や生きる力に繋がります。



◆ 家事ができると自立につながる

お手伝いはわが子への「家事レッスン」。家事ができるということは、自立するための最大の条件「自分はできる、大丈夫」という自信を持つことができます。どんなに小さく無力な子どもでも、人の役に立つことは喜びです。また、手を使うということは脳を使うことでもあります。家事は手先を動かす仕事で、しかも臨機変変や工夫が求められます。知らずしらずのうちに頭を使い、知恵を働かせているのです。



お手伝いの教え方



1~3才まで

遊びの延長として楽しくできる時期です。

日常の小さな作業をその都度お願いして、「お母さんの役に立った」という喜びを体験させましょう。教えなくては何もできません。まずは、ゆっくりと丁寧にやって見せて次に子どもにやらせてみます。おすすめのお手伝いは、紙くずを捨てさせる、玄関のくつをそろえる、お箸を並べ替えるなどがあります。作業が終わった後は、「ありがとう」としっかり伝えましょう。

4~6才まで

幼児期は意欲満々！役割を与えてやる気を継続させましょう。

洗濯物を畳んだり、食器を洗ったりはまだまだ難しいですが、時間のある時に丁寧に教えてあげましょう。子どもを家事に巻き込むときは、お手伝いしやすい環境に整えることも大切です

お手伝いの土台は思いやりです。

失敗したとしても、基本的には叱らないことです。

「ありがとう」「助かったよ」と、感謝のことは忘れずに下さい。結果よりもやろうと思ったことを大事にしてあげましょう。

